



◎3年生全員参加の修学旅行◎

3年生は6月3日(月)から2泊3日で京都・奈良方面への修学旅行を終えました。事前指導の時間には、実行委員の生徒たちが諸注意を力強く呼びかけるなど、修学旅行の目的を意識高く持ち、自分たちの役割を立派に果たしていました。3日間は天候にも恵まれて傷病者が出ることもなく、生徒たちは古都に息づいた文化や数々の世界遺産に触れながら、仲間との時間を笑顔いっぱい満喫していました。2日目の朝、二条城での3年生122名全員と3年職員の集合写真の撮影風景は胸が熱くなり、忘れられないものとなりました。



6/3(月) 東大寺
奈良公園/薬師寺
6/4(火) 二条城
京都班別自主見学
6/5(水) 大阪城



ホテルの朝食と夕食は毎回バイキング。おかわりを何度も繰り返すなど、みんなで和気あいあいと食事を楽しんでいました。

◎2年生、鎌倉での校外学習◎

2年生は6月5日(水)、二宮駅集合・解散で鎌倉にて班別自主見学を行いました。総合的な学習の時間の探究活動のテーマに合わせてコースを決めて実地調査を行い、情報収集・整理・まとめ、そして発表へとつなげていきます。慣れない土地や交通機関を使いながら、自分たちだけで行動するという中で、予期せぬハプニングもありましたが、最終的には皆、二宮駅へ帰ってくることでできて良かったです。笑顔はじける写真一枚一枚からも充実した一日だったことが伝わってきました。

写真左：鳥居に向かってみんなでジャンプ！
写真右：何をお願いしているのかな？



◎遠藤さんに国際協力について学ぶ◎

6月14日(金)国際協力NGOワールド・ビジョン・ジャパンの駐在員としてケニアで水・衛生改善事業に携わっている二宮西中学校卒業の遠藤さんが、3年生の各クラスで、国際協力について講義をしてくださいました。エチオピアの13歳の少女が朝6時半からほぼ1日かけて生活用水を汲みに行く映像や、高層ビルが立ち並ぶケニアの首都ナイロビ、遠藤さんが実際に支援活動をしているケニア西部のマングア地域のスライド等も見ながら、途上国の人々が直面している水・衛生問題、それらに対する国際協力のあり方について学びました。日々、現地で人々と直接関わりながら支援活動をしている遠藤さんのお話はたいへん説得力がありました。お話の後、次から次へと熱心に質問する3年生。国際協力についての考えを深めることができ、また自分の夢を叶えるために努力を貫いている遠藤さんの生き方にも触れることができた有意義な時間となりました。遠藤さん、一時帰国中の貴重なお時間を本校のためにありがとうございました。



「中学2年生の時に海外協力経験者のお話を聞き国際貢献に興味を持ち始めたことが、大学の学部選びや現在の仕事に就こうという進路選択につながりました。」と語る遠藤さん。

◎1年生もたくさん参加の学習相談◎

1年生には初めてとなる6月24日(月)からの定期テスト。その2週間前から始まった学校運営協議会主催の学習相談に、全学年で延べ数184名の生徒が集まりました。地域のボランティアとして今回は二宮高校の生徒会の方々も来てくださいました。以前は職員主体の学習相談でしたが、地域の方主体の学習相談もこの3年間ですっかり定着。教科の質問をするだけでなく、皆と一緒にワークなどの課題をやって過ごすことが居心地よい生徒も多いようです。今年度は夏休みにも新たな学習相談を次の日程(詳細は後日担任より)で企画していますので、是非利用してください。